



2017年(平成29年)7月28日号 庄内地域 無料配布 (一部地区を除く)

毎週金曜日 83,500部発行(世帯カバー率83.4%)

発行所/株式会社コミュニティ新聞社

本社/〒998-0045 酒田市二番町9-14 TEL 0234-24-8081(代) FAX 0234-24-8082

支社/〒997-0826 鶴岡市美原町28-26 TEL 0235-25-8338(代) FAX 0235-23-4756

www.komi-shin.com / info@komi-shin.com

### 市と酒田市の 県と酒田市の 大型風車計画

# 市長意見書の内容に反発強まる

## 市景観、環境両審議会の二部委員

庄内海浜県立自然公園内の酒田市十里塚地区で、山形県企業局と同市が計画を進める発電用大型風車計6基の環境影響評価(環境アセス)準備書に対し、丸山至酒田市長は吉村美栄子県知事に市長意見書を提出したが、市の景観、環境両審議会の一部委員が「市長意見書の内容には疑問が残る」と反発を強めている。委員らは丸山市長宛に公開質問書を出すなど、内容の決定に至った経緯について市に説明を求めていく方針。一方、クロマツ林と庄内海岸の重要性を理解してもらう民間組織「クロマツ林創造ネットワーク」が22日に発足した。(編集主幹・菅原宏之)

### 否定的な意見取り上げず

丸山市長が7月3日付で吉村県知事に出した市長意見書の内容で、一部委員が問題視しているのは、市景観審議会(会長=遠山茂樹、東北公益文科大学教授、委員14人)の意見が適切に反映されていないこと。

「丸山市長が7月3日付で吉村県知事に出した市長意見書の内容で、一部委員が問題視しているのは、市景観審議会(会長=遠山茂樹、東北公益文科大学教授、委員14人)の意見が適切に反映されていないこと。」

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

一部委員が特に不信感を募らせているのは、遠山会長が6月29日付で丸山市長に出した、準備書に対する市景観審の意見3項目が、市長意見書に全く反映されていないことだ。加えて市は市長意見書を、県知事に出した後の7月7日付で市景観審委員に郵送したこと、市長意見書への疑問や意見は受け付け

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

「市長意見書の内容に反発強まる」という市の強硬な姿勢を感じ取る委員もいる。市景観審議会の委員は、意見3項目のうち「過去に風力発電事業について認めてこなかった理由である、風致景観に関する価値観は

中に「今後も適切に地域住民とのコミュニケーションを図ること」とあるが、本来は事業者の市長が自ら行うべきことであり、今後はコミュニケーションを行わないということか。この点、こうした動きについて、市の環境衛生課と都市デザイン課の担当者は「各委員の意見はあくまで参考であって、市長意見書はそれを集約しているもの。市長意見書の内容と意見概要は市長が最終的に決定している」と口をそろえる。